

受付No. 11

発言No.

平成 26 年 8 月 26 日
10 時 14 分 受付

発 言 通 告 書

議席番号 10 番 氏名 笹田 順

発言の種類	質疑 <input checked="" type="checkbox"/> 個人一般質問 <input type="checkbox"/> 緊急問題
答弁を求める者	<input checked="" type="checkbox"/> 市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育委員会委員長 <input type="checkbox"/> 監査委員
(該当を○で囲む)	選挙管理委員会委員長 <input type="checkbox"/> 農業委員会会长
	固定資産評価審査委員会委員長 <input type="checkbox"/> 公平委員会委員長

項目番号	発言項目及び要旨
1	海の環境について
(1)	藻場の再生について
①	近年、海水温上昇や食害（ガンガゼ等）が原因とされる磯焼けが進み、海の環境破壊が進行しているが、その対策について伺う。
②	北海道寿都町は町が主体となり、藻場の再生事業が行われているが、かなりの効果があると伺った。浜田市でもそのような取組を行うつもりがないか伺う。
(2)	海へ流れ出る公共下水道の排水について
①	今後、整備が予定されている公共下水道施設の排水はどのような計画になっているのか伺う。

②	<p>佐賀県内の農業集落排水処理施設（水環境研究所設計委託）では、汚泥解質機を導入し、処理水（宝の水とよばれている）が様々な効果をあげている。野菜の収穫増大、果実の甘みの向上、植物の好生育、高品質、高収穫、味の向上。また、牛舎に散布することによって、異臭を抑えられ、ハエが付かなくなり、乳牛のストレスが減少して乳の量が増加等の効果。さらには、環境悪化が進む有明海の水質浄化に役立てるという活動が拡大しているという。まさに宝の水であるが、これに習い、浜田市の処理施設に汚泥解質機を導入すべきだと考えるが所見を伺う。</p>
(3)	<p>水環境再生山陰ネットワーク会議について</p>
①	<p>平成27年4月に海の環境改善が期待される民間主体の「水環境再生山陰ネットワーク会議」が設立される予定だが、浜田市も参加し、民官一体となって海の環境改善に取組むつもりはないか伺う。</p>
2	<p>浜田市民からのオリンピック選手の育成について</p> <p>① 2020年に東京オリンピックが開催されるが、是非とも浜田市民からオリンピック選手が誕生してほしいと願う。浜田市でも様々なスポーツの分野で全国レベルの小中高の学生が多くいる。それらの育成について浜田市はどのような支援</p>

を行っていくのか伺う。

② 種目を決めるのは難しいかもしれないが、各種目で選手を選抜し、強化選手制のような形で育成していく必要があると考えるが所見を伺う。

③ 浜田市では合宿誘致事業を行っているが、各種目で県外の有名選手・指導者に浜田市に来ていただき、交流戦、合同練習会のようなイベントを定期的に行うつもりはないか伺う。

④ 浜田市の指導者のレベルアップのために、各種目の有名な選手・指導者を浜田市に招待し、指導者の育成講習会なども必要だと考えるが所見を伺う。